

第1章. 地域特産物及び特色ある飲食物等の商品開発の支援

1.1. 商品開発の方向性

ここで検討する商品開発は、ヤビツ峠に整備する観光拠点施設（以下「ヤビツレストハウス（仮称）」と称す）での、販売を想定してヤビツ峠周辺への観光客来訪の促進や、観光消費額の増加による地域経済の活性化に寄与する商品を検討するものである。

以下に、ヤビツレストハウス（仮称）の活用イメージを示し、商品開発の方向性の参考とする。

ヤビツレストハウス（仮称）の活用イメージ

サイクリストと登山者の "ベースキャンプ"



▲サイクリストの中には道路上で休憩する人もいる



▲ヤビツ峠ではバスロータリー付近で多くの登山客が出発準備を整えている

サイクリストや登山者などの活動を支援する拠点

ヤビツレストハウス(仮称)の主な方向性

○サイクリスト



- ▶ ヒルクライムのゴール地点としての休憩場所

⇒軽食等の販売によるエネルギー補給。

- ▶ ヒルクライムのタイムや登った回数などのランキングボードなどを用意

⇒施設内にランキングボードを設置し、サイクリストの記録を掲載することでゲーム性を高め、リピーターを増やす。サイクルマナーも同時に啓発する。ただし、事故防止・交通事業者への影響等、課題が残る。

- ▶ サイクルマナー向上の取り組み

⇒ロードバイクを題材にした漫画家とコラボし、サイクリストの「ヤビツルール」を掲載したメモ帳や付箋などを検討中。

- ▶ メンテナンスキットの貸し出しや販売

⇒ロードバイクの急な故障にも対応。宮ヶ瀬方面で実施している店舗があり、ヤビツ峠でも実施することで、ヤビツ峠～宮ヶ瀬方面は「安心してサイクリングができる」というエリアに。→清川村との連携につながる。

○登山者



- ▶ 登山の集合・解散場所

⇒ヤビツ峠～大山ルートの利用促進に加え、伊勢原駅～大山～ヤビツ峠など、ヤビツ峠が終着点となる登山ルートをPRする。登山情報を入手できる場所とする。

- ▶ 登山中の休憩場所

⇒蓑毛～ヤビツ峠～大山ルートなどの登山客に対し、軽食等を販売する。

- ▶ ヤビツ峠の限定アイテム

⇒民間企業とコラボしたご当地Tシャツやボトルなどのグッズ販売。

- ▶ 登山用品のレンタル

⇒ストックなどを貸し出し、ヤビツ峠に加え、表丹沢のほかの拠点で返却できると、他のエリアとの連携により、回遊性の向上につながる。

- ▶ ヤマビル対策設備

⇒エアコンプレッサーの設置等、衣服や靴に付いたヤマビルを落とせる設備を検討中。

○観光客や地域の方々



- ▶ 表丹沢などの秦野市内に加え、近隣市町村のイベントや観光情報を発信する。

- ▶ “ふらっと”来てできるコンテンツとして、プチセラピー体験を実施。

- ▶ 自宅や職場から離れてリフレッシュできるサードプレイス。

⇒(例) ハンモックなどを貸し出し、湧水コーヒーとともにリラックスタイムを過ごす。

1.2. 商品開発の検討

<提供する商品案>

商品タイトル（案）	事業者	内容
①ヤビツクッキー	やまのお菓子屋さん 『丹沢講房』	湧水を利用したオリジナルお菓子の販売など可能  
②アウトドアグッズ	『株式会社モンベル』	ヤビツ限定デザイン Tシャツやボトル、ステッカーなど。 Tシャツは長野県の山小屋（7～10月のみ営業）で年間500～600枚。富士山の山小屋では年間1,000枚ほど売れることもある。
③アウトドア用品のレンタル	『株式会社モンベル』	ヤビツで借りて他の場所で返却できると、表丹沢の回遊性を高める効果が期待できる。
④表丹沢の拠点を つなぐ ～表丹沢焼印コレクション～	山小屋運営者や地元飲食・宿泊施設経営者等の協力を仰ぎ事業展開を図る。	モンベルへのヒアリングの結果、導入のハードルは高い。 富士山では「金剛杖」に焼印を行っている。  
⑤湧水コーヒー		春嶽湧水または護摩屋敷の水を使用。
⑥湧水紅茶		春嶽湧水または護摩屋敷の水を使用。
⑦湧水炭酸		春嶽湧水または護摩屋敷の水を使用。
⑧ヤビツソフトクリーム		秦野の落花生を使用したメニュー。コーンやカップで提供する。パフェとしての提供もできる。
⑨ヤビツパフェ		ヤビツ峠の標高761mにちなみ、高さ761mmのデカ盛りパフェ。定番メニューにするほか、秦野市主催の「ハダ恋山恋キャンペーン」の山盛り企画として、期間限定Ver.も検討する。インスタ映えが期待できる。
⑩ヤビツかき氷		春嶽湧水または護摩屋敷の水を使用。夏季限定デカ盛りは、秦野市主催の「ハダ恋山恋キャンペーン」限定でも良い。インスタ映えが期待できる。

1.3. 体験プログラムの検討

<提供する商品案>

プログラム名	内容	定員/金額	協力団体等
1 初心者向け登山ツアー	<ul style="list-style-type: none"> ● 初～中級者向けの大山や二ノ塔方面への登山。 ● 紅葉シーズンには紅葉狩りツアーとして実施。 ● 地元団体等によるテーピング講習や植物観察など、登山に+αの要素を盛り込む。 ● ヤビツ到着後は無料送迎バスで富士見の湯へ。 	【定員】 15～20名 【金額】 4,800円	<ul style="list-style-type: none"> ・蓑毛地区活性化対策委員会 ・秦野山岳会 ・NPO法人丹沢自然学校 
2 ガイド付き「縦走」ツアー	<ul style="list-style-type: none"> ● 塔ノ岳方面を縦走する、本格的な登山を目指す方が対象。 ● 専門家の付き添いにより、安心できるサポート体制で行う。 	【定員】 15名 【金額】 6,800円	
3 森林セラピー体験	<ul style="list-style-type: none"> ● 森林セラピーガイドとのウォーキングなどを通じ、丹沢の自然を五感で楽しむ。 	【定員】 20名 【金額】 4,800円	秦野市内外の有資格者の新セラピーガイド等 
4 トレイルランニング教室	<ul style="list-style-type: none"> ● ヤビツ峠～大山のほか、林道やヤビツ峠付近の利用者が少ないコースを検討する。 ● ヤビツ到着後は無料送迎バスで富士見の湯へ。 	【定員】 10～20名 【金額】 4,800円	秦野市内のガイド等 
5 プチセラピー体験	<ul style="list-style-type: none"> ● ハンモック等を貸し出し、整備する施設付近で実施。施設で提供するコーヒーなどとのセットも。 ● いつでも体験できるコンテンツのほか、森林セラピーを広めるきっかけに。 	【金額】 500円 (湧水コーヒー等とセット)	施設で物品を貸し出すため、特になし。  